

令和9年度 山梨県立韮崎高等学校 「全国募集」 募集要項

1 募集定員（見込み）

普通科 5名程度

文理科 1名程度

※ 募集定員は11月上旬に決定し、発表する予定です。

2 応募資格

- (1) 本校を志望する動機や理由が明確であり、3（1）の「出願の条件」にあてはまる生徒
- (2) 本校の「教育方針」をよく理解し、7「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒
- (3) 「身元引受人」が確保できる者

※ 身元引受人とは、生徒の健康、食生活および日常生活に関する見守りを行い、生徒の状況を保護者や学校と共有する等の役割を担う方です。基本的には山梨県内に居住する親戚等を想定していますが、該当する方がいない場合は学校にご相談ください。

3 選抜方法

(1) 出願の条件

普通科

条件B 指定の部活動で一定の実績を残し、入学後も同じ種目の部活動で活動する強い意志をもって、学業と両立させながら努力できる生徒

【本校の指定する部活動】 サッカー(男)、バスケットボール(女)
バレーボール(女)、陸上(男女)、吹奏楽(男女)

文理科

条件A 明確で高い進路目標をもち、その実現に向けて、努力することができる生徒

(2) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機と、学習への興味・関心・意欲、高校生活への抱負、将来の希望などを確認	個別面接	10分程度

(3) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や資料などを読み、ものの見方や考え方を述べる
特 技	「活動実績報告書」等による書類審査（普通科条件Bにより志願する生徒のみ）

(4) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性 検 査	特技
普通科条件B	40	20	5	15	20
文理科条件A	50	15	5	30	—

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの必修9教科の評定を対象とし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍します。また、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(5) 提出書類等

普通科の条件Bにより志願する生徒は、次の①②を提出してください。

①提出書類本校所定の「活動実績報告書」（全国募集用）

②添付書類実績を証明する書類のコピー

最も上位の成績について、賞状、新聞記事、大会プログラム等のコピーを添付してください。団体競技の場合は、メンバー表など本人の出場が分かる書類も添付してください。どれが最上位の成績か判断できない場合は、複数の書類を添付してもかまいません。サイズはいずれもA4とします。

③書類の入手方法

「活動実績報告書」は10月1日（木）以降本校ホームページからダウンロードできます。

4 学生生活のサポート

自宅から通学が不可能な生徒には通学可能な範囲でのアパートを保護者の責任で借りてもらう対応を考えています。

昼食については、教職員用の弁当配達業者の利用が可能です。

5 学校の特徴

本校は、創立100年を超える、山梨県峡北地域を代表する伝統校であり、ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智博士、サッカー日本代表として活躍した中田英寿氏をはじめ世界で活躍する人材を多く輩出しています。部活動が盛んで、全校生徒の90%以上が所属し文武両道を目指し活動しています。特にサッカー部は全国選手権大会準優勝5回、インターハイ優勝1回を誇り、県内はもとより全国に名を轟かせています。また、文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定を受け、関西への研修旅行、大学等の研究者を招いての講座などを文理科の生徒を中心に行っています。

6 教育方針

【校訓】 「百折不撓」 何度失敗しても志を変えない不屈の精神

【教育方針】 「人間を育てる」 「人間は教育によってはじめて人間となる」ードイツの哲学者カントの理念を踏まえ、知・徳・体の調和を図り、社会に貢献できる人間力の育成をめざす。

【指導重点】

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な実現を図り、確かな学力の育成に努める
- 地域・他機関との連携による社会性と人間性の育成に努める
- すべての教育活動を通じて「百折不撓」の精神の育成に努める

【グラデュエーション・ポリシー】（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 確かな学力と幅広い知識・教養を備え、論理的に思考し表現できる力
- 異文化理解・柔軟性・積極性を持ち、グローバル社会に対応できる力
- 創造性・プレゼンテーション能力・チャレンジ精神を持ち、イノベーションを生み出す力
- 百折不撓の精神を基盤に、主体性・責任感・規範意識を持って行動できる力

【カリキュラム・ポリシー】（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 確かな学力の育成
 - 少人数・習熟度別授業、評価方法の工夫、ICT 活用により、確かな学力を育む
- 健やかな心身の育成
 - 文武両道をめざし、部活動・学校行事など他者との関わりの中で、健やかな心と体を育む
- 学びに向かう力と人間性の醸成
 - 教科横断的な課題研究、学校間・教科間の連携により、多角的な視点と探究心を育む

7 志願してほしい生徒像

【アドミッション・ポリシー】（入学者の受け入れに関する方針）

＜普通科＞

- 1 本校で学びたいという強い希望を持ち、夢や目標に向かって努力できる生徒
- 2 基本的な学力と生活習慣を身につけ、主体的に活動に取り組んできた生徒
- 3 社会に貢献する意志を持ち、仲間と協働して課題解決に取り組める生徒

＜文理科＞

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、夢や目標に向かって努力できる生徒
- 2 基本的な学力と学習習慣を身につけ、主体的に活動に取り組んできた生徒
- 3 知的好奇心と探究心を持ち、リーダーシップを発揮しながら協働できる生徒
- 4 グローバルな視野を持ち、国際的な課題にも取り組むことができる生徒